

正味財産増減計算書

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

公益財団法人大阪ガス国際交流財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	20,894,891	20,082,323	812,568
基本財産受取利息	20,894,891	20,082,323	812,568
特定資産運用益	2,099,614	2,242,906	△ 143,292
特定資産受取利息	2,099,614	2,242,906	△ 143,292
雑収益	77,639	290,323	△ 212,684
受取利息	3,524	290,323	△ 286,799
為替差益	74,115	0	74,115
経常収益計	23,072,144	22,615,552	456,592
(2) 経常費用			
事業費	17,734,303	22,242,147	△ 4,507,844
給料手当	1,340,000	1,340,000	0
旅費交通費	137,050	1,470,077	△ 1,333,027
通信運搬費	65,392	14,640	50,752
消耗品費	1,119	0	1,119
印刷製本費	109,538	62,856	46,682
保険料	0	17,480	△ 17,480
諸謝金	44,262	46,041	△ 1,779
支払助成金	14,916,903	18,311,495	△ 3,394,592
教育機材助成金	1,759,909	1,873,266	△ 113,357
試験研究助成金	5,049,240	5,171,520	△ 122,280
奨学金助成金	7,736,678	8,091,957	△ 355,279
研修助成金	371,076	3,174,752	△ 2,803,676
委託費	950,480	565,906	384,574
雑費	169,559	413,652	△ 244,093
管理費	8,984,869	9,668,946	△ 684,077
役員報酬	257,895	588,615	△ 330,720
給料手当	5,360,000	5,360,000	0
会議費	0	178,330	△ 178,330
旅費交通費	10,210	62,380	△ 52,170
通信運搬費	175,088	155,398	19,690
減価償却費	54,896	32,023	22,873
消耗什器備品	66,000	0	66,000
消耗品費	18,907	30,683	△ 11,776
印刷製本費	273,610	252,072	21,538
光熱水料費	625,932	448,801	177,131
賃借料	1,144,146	1,388,665	△ 244,519
保険料	65,654	105,706	△ 40,052
諸会費	198,120	183,220	14,900
租税公課	4,410	0	4,410
委託費	237,935	107,586	130,349
雑費	492,066	664,128	△ 172,062
為替差損	0	111,339	△ 111,339
経常費用計	26,719,172	31,911,093	△ 5,191,921
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,647,028	△ 9,295,541	5,648,513
基本財産評価損益等	△ 1,949,540	6,874,447	△ 8,823,987
基本財産評価損益等	△ 4,735,369	6,874,447	△ 11,609,816
基本財産売却損益等	2,785,829	0	2,785,829
特定資産評価損益等	△ 1,310,425	△ 5,066,203	3,755,778
特定資産評価損益等	△ 1,310,425	△ 5,532,900	4,222,475
特定資産売却損益等	0	466,697	△ 466,697
投資有価証券評価損益等	0	△ 325,400	325,400
投資有価証券評価損益等	0	△ 325,400	325,400
評価損益等計	△ 3,259,965	1,482,844	△ 4,742,809
当期経常増減額	△ 6,906,993	△ 7,812,697	905,704
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0

	当期一般正味財産増減額	△ 6,906,993	△ 7,812,697	905,704
	一般正味財産期首残高	146,521,332	154,334,029	△ 7,812,697
	一般正味財産期末残高	139,614,339	146,521,332	△ 6,906,993
Ⅱ	指定正味財産増減の部			
	基本財産評価益	△ 16,723,516	48,705,646	△ 65,429,162
	基本財産評価益	△ 16,723,516	48,705,646	△ 65,429,162
	当期指定正味財産増減額	△ 16,723,516	48,705,646	△ 65,429,162
	指定正味財産期首残高	938,397,366	889,691,720	48,705,646
	指定正味財産期末残高	921,673,850	938,397,366	△ 16,723,516
Ⅲ	正味財産期末残高	1,061,288,189	1,084,918,698	△ 23,630,509

正味財産増減計算書内訳表

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

公益財団法人大阪ガス国際交流財団

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引等消去	合計
	助成事業				
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	[12,536,940]	[8,357,951]			[20,894,891]
基本財産受取利息	12,536,940	8,357,951			20,894,891
特定資産運用益	[1,259,772]	[839,842]			[2,099,614]
特定資産受取利息	1,259,772	839,842			2,099,614
雑収	[0]	[77,639]			[77,639]
受取利息	0	3,524			3,524
為替差益	0	74,115			74,115
経常収益計	13,796,712	9,275,432			23,072,144
(2) 経常費用					
事業費	[17,734,303]	[0]			[17,734,303]
給料手当	1,340,000	0			1,340,000
旅費交通費	137,050	0			137,050
通信運搬費	65,392	0			65,392
消耗品費	1,119	0			1,119
印刷製本費	109,538	0			109,538
諸謝金	44,262	0			44,262
支払助成金	(14,916,903)	(0)			(14,916,903)
教育機材助成金	1,759,909	0			1,759,909
試験研究助成金	5,049,240	0			5,049,240
奨学金助成金	7,736,678	0			7,736,678
研修助成金	371,076	0			371,076
委託費	950,480	0			950,480
雑費	169,559	0			169,559
管理費	[0]	[8,984,869]			[8,984,869]
役員報酬	0	257,895			257,895
給料手当	0	5,360,000			5,360,000
旅費交通費	0	10,210			10,210
通信運搬費	0	175,088			175,088
減価償却費	0	54,896			54,896
消耗什器備品	0	66,000			66,000
消耗品費	0	18,907			18,907
印刷製本費	0	273,610			273,610
光熱水料費	0	625,932			625,932
賃借料	0	1,144,146			1,144,146
保険料	0	65,654			65,654
諸会費	0	198,120			198,120
租税公課	0	4,410			4,410
委託費	0	237,935			237,935
雑費	0	492,066			492,066
経常費用計	17,734,303	8,984,869			26,719,172
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,937,591	290,563			△ 3,647,028
基本財産評価損益等	[△ 1,169,724]	[△ 779,816]			[△ 1,949,540]
基本財産評価損益等	△ 2,841,222	△ 1,894,147			△ 4,735,369
基本財産売却損益等	1,671,498	1,114,331			2,785,829
特定資産評価損益等	[△ 786,255]	[△ 524,170]			[△ 1,310,425]
特定資産評価損益等	△ 786,255	△ 524,170			△ 1,310,425
評価損益等計	△ 1,955,979	△ 1,303,986			△ 3,259,965
当期経常増減額	△ 5,893,570	△ 1,013,423			△ 6,906,993
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0			0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0			0

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引等消去	合計
	助成事業				
当期経常外増減額	0		0		0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△	5,893,570	△ 1,013,423		△ 6,906,993
当期一般正味財産増減額	△	5,893,570	△ 1,013,423		△ 6,906,993
一般正味財産期首残高	8,806,517		137,714,815		146,521,332
一般正味財産期末残高	2,912,947		136,701,392		139,614,339
II 指定正味財産増減の部					
基 本 財 産 評 価 益	[△	10,034,110]	[△ 6,689,406]		[△ 16,723,516]
基 本 財 産 評 価 益	△	10,034,110	△ 6,689,406		△ 16,723,516
当期指定正味財産増減額	△	10,034,110	△ 6,689,406		△ 16,723,516
指定正味財産期首残高	563,038,420		375,358,946		938,397,366
指定正味財産期末残高	553,004,310		368,669,540		921,673,850
III 正味財産期末残高	555,917,257		505,370,932		1,061,288,189

附属明細書

1. 基本財産と特定資産の明細は、「財務諸表に対する注記」の 4 および 5 に記載している。

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準の適用

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日、改正；令和2年5月15日、内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的の債券

償却原価法(定額法)によっている。

② 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券

時価法により評価している。

(a) 市場価格のある国債、社債は、証券会社から入手した期末日の市場取引価格に基づく価格(外貨建ての場合は決算日の為替で評価した価格)を時価として採用している。

(b) 市場価格のない仕組債は、合理的に算定された価格として証券会社の参考価格を時価として採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

ソフトウェアについて、5年を償却期間とした定額法を採用している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(5) 外貨建の資産の本邦通貨への換算方法

外貨建て資産は決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は流動資産については為替差損益に、固定資産については投資有価証券評価損益に計上している。

3. 会計方針の変更

変更なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	100,319,345	0	100,319,345
投資有価証券	977,705,946	155,007,972	274,000,373	858,713,545
小計	977,705,946	255,327,317	274,000,373	959,032,890
特定資産				
助成事業運営資産	95,736,901	28,275,821	31,722,213	92,290,509
小計	95,736,901	28,275,821	31,722,213	92,290,509
合計	1,073,442,847	283,603,138	305,722,586	1,051,323,399

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				—
普通預金	100,319,345	(100,000,000)	(319,345)	—
投資有価証券	858,713,545	(821,673,850)	(37,039,695)	
小計	959,032,890	(921,673,850)	(37,359,040)	—
特定資産				
助成事業運営資産	92,290,509	(0)	(92,290,509)	—
小計	92,290,509	(0)	(92,290,509)	—
合計	1,051,323,399	(921,673,850)	(129,649,549)	—

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得原価、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	274,480	86,919	187,561
合計	274,480	86,919	187,561

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし。

9. 債務保証等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
モルガンスタンレー PRD 債	100,000,000	107,360,000	7,360,000
合計	100,000,000	107,360,000	7,360,000

1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし。

1 2. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし。

1 3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし。

1 4. 関連当事者との取引内容
該当なし。

1 5. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
資金の範囲：現金及び現金同等物に係る収入及び支出
重要な非資金取引：該当なし

1 6. 重要な後発事象
該当なし

1 7. その他（金融商品の状況に関する事項）

（1）金融商品に対する取り組み方針

当法人は、法人運営の財源の大部分を運用益によって賄うため、有価証券等により資産運用する。

（2）金融商品の内容及びリスク

保有する金融商品は、主に債券であり、発行体の信用リスクにさらされている。その一部はデリバティブを組み込んだ債券（仕組債）であり、利息は為替を参照指標として決定される。また、米国債等の米ドル建て債券は、評価額が為替によって変動する。このため、これらの資産は市場リスク（為替変動リスク）にさらされている。

（3）金融商品のリスクに係わる管理体制

① 資産運用及び管理規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の「資産運用及び管理規程」に基づき行う。

② 信用リスクの管理

毎年、当法人が委嘱する資産運用委員会が資産の運用及び管理について審議を行い、発行体の信用情報や時価の状況を把握し理事長に答申し、その結果を理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。